



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カインス
コード番号 4556 URL <http://www.kainos.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上地史朗
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 黒谷理

TEL 03-3816-4123

四半期報告書提出予定日 平成28年2月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	3,935	△5.6	372	18.6	377	18.2	261	28.9
27年3月期第3四半期	4,167	△3.0	314	23.7	319	28.4	203	24.5

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	60.85	—	—	—
27年3月期第3四半期	45.61	—	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
28年3月期第3四半期	6,053	—	3,320	—	54.9	794.31	—	
27年3月期	6,216	—	3,283	—	52.8	737.80	—	

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 3,320百万円 27年3月期 3,283百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	12.50	12.50
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	12.50	12.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期配当金の内訳 普通配当 7円50銭 記念配当5円00銭(創業40周年記念配当)

3. 平成28年 3月期の業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,300	△3.2	410	2.1	413	5.2	280	21.6	65.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	4,558,860 株	27年3月期	4,558,860 株
28年3月期3Q	378,527 株	27年3月期	108,016 株
28年3月期3Q	4,300,503 株	27年3月期3Q	4,451,072 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

		頁
1	当四半期決算に関する定性的情報	1
	(1) 経営成績に関する説明	1
	(2) 財政状態に関する説明	1
	(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2	サマリー情報 (注記事項) に関する事項	2
	(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
	(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3	継続企業の前提に関する重要事象等	2
4	四半期財務諸表	3
	(1) 四半期貸借対照表	3
	(2) 四半期損益計算書	4
	(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
	(継続企業の前提に関する注記)	5
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
	(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における国内経済は、主に円安と原油安等の影響により企業収益は堅調に推移し、雇用環境も緩やかな回復の様相を示してまいりました。

一方、海外の経済情勢に目を移しますと、中国経済の落ち込みや欧州の財政懸念等の要因により依然不透明な状況にあります。

臨床検査薬業界におきましても、市場での価格競争等により引き続き厳しい状況は継続しております。

このような環境の下、当第3四半期累計期間の売上高につきましては、39億3千5百万円（前年同期比5.6%減）となりました。

検査分野別で見ると、生化学検査分野におきましては、腎機能検査試薬及び糖尿病検査試薬が堅調に推移したことにより13億1千8百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

免疫検査分野におきましては、主にアレルギー検査試薬が競合品との競争激化による影響を受けて減少したことにより23億1千1百万円（前年同期比8.0%減）となりました。

また、その他の分野におきましては、主に機器の売上が減少したことにより3億5百万円（前年同期比10.1%減）となりました。

この結果、営業利益につきましては、3億7千2百万円（前年同期比18.6%増）、経常利益につきましては、3億7千7百万円（前年同期比18.2%増）となり、四半期純利益につきましては、2億6千1百万円（前年同期比28.9%増）となりました。

検査分野別売上高

(単位：千円)

区 分	期 別	前第3四半期累計期間 〔自平成26年4月1日 至平成26年12月30日〕		当第3四半期累計期間 〔自平成27年4月1日 至平成27年12月30日〕	
		金 額	構成比	金 額	構成比
製 品	生化学的検査用試薬	1,243,953	29.8	1,251,050	31.8
	免疫血清学的検査用試薬	571,306	13.7	645,441	16.4
	そ の 他	331,879	8.0	297,886	7.6
	計	2,147,139	51.5	2,194,378	55.8
商 品	生化学的検査用試薬	71,266	1.7	67,790	1.7
	免疫血清学的検査用試薬	1,941,048	46.6	1,666,070	42.3
	そ の 他	8,109	0.2	7,701	0.2
	計	2,020,424	48.5	1,741,562	44.2
合 計	生化学的検査用試薬	1,315,220	31.6	1,318,840	33.5
	免疫血清学的検査用試薬	2,512,354	60.3	2,311,512	58.7
	そ の 他	339,988	8.2	305,588	7.8
	計	4,167,563	100.0	3,935,941	100.0

(注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

2. 数量については、取扱品目が多岐にわたり数量表示が困難なために記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産の額は、60億5千3百万円となり、前事業年度末と比べ1億6千2百万円の減少となりました。流動資産は30億5千万円となり、前事業年度末と比べ8百万円の増加となりました。その主な要因は、自己株式の取得等により、現金及び預金が1億6千5百万円、繰延税金資産をはじめとしたその他が4千7百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が1億6千1百万円、商品及び製品をはじめとした棚卸資産が6千万円増加したことによります。固定資産は30億3百万円となり、前事業年度末と比べ1億7千1百万円の減少となりました。その主な要因は、製造設備などを中心に3千8百万円の設備投資を行った一方で、差入保証金1億円の回収による減少、減価償却費1億6百万円を計上したことによるものです。

当第3四半期会計期間末における負債の額は、27億3千3百万円となり、前事業年度末と比べ1億9千9百万円の減少となりました。その主な要因は、短期借入金が4千万円、長期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金が1億1千8百万円、未払法人税等が9千6百万円、賞与引当金が3千6百万円、未払金をはじめとしたその他が1億8千8百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第3四半期会計期間末における純資産の額は、33億2千万円となり、前事業年度末と比べ3千6百万円の増加となりました。その主な要因は、四半期純利益2億6千1百万円を計上した一方で、配当金の支払い5千5百万円及び自己株式の取得1億6千1百万円を行ったことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の国内経済は、前事業年度に引き続き金融緩和等の経済政策効果により緩やかに改善していくものと思われませんが、先行きについては、雇用・所得環境の改善が続く一方で、国際情勢不安に起因した海外経済の景気下振れ懸念もあり、予断を許さない状況にあります。

当社におきましては、生化学検査分野では、腎機能及び肝機能項目等、免疫検査分野では、輸血検査試薬等の積極的な拡販を図るとともに、免疫検査分野、遺伝子関連分野等の新製品開発に努めてまいります。

第4四半期以降につきましては、平成27年10月26日付「平成28年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」でお知らせしました通期業績の予想は変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,346,687	1,181,542
受取手形及び売掛金	1,171,555	1,333,453
商品及び製品	220,391	267,922
仕掛品	60,231	63,068
原材料及び貯蔵品	134,319	144,053
その他	111,455	63,491
貸倒引当金	△2,900	△2,900
流動資産合計	3,041,740	3,050,632
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	715,086	696,544
土地	1,851,453	1,851,453
その他（純額）	258,478	220,217
有形固定資産合計	2,825,018	2,768,214
無形固定資産	31,085	25,196
投資その他の資産	318,483	209,668
固定資産合計	3,174,587	3,003,079
資産合計	6,216,327	6,053,711
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	829,409	711,028
短期借入金	960,000	1,000,000
未払法人税等	109,410	13,133
賞与引当金	118,123	81,500
その他	521,246	345,868
流動負債合計	2,538,189	2,151,530
固定負債		
長期借入金	300,000	500,000
その他	94,320	81,686
固定負債合計	394,320	581,686
負債合計	2,932,509	2,733,217
純資産の部		
株主資本		
資本金	831,413	831,413
資本剰余金	928,733	928,733
利益剰余金	1,578,154	1,784,196
自己株式	△90,708	△251,731
株主資本合計	3,247,593	3,292,612
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	36,224	27,882
評価・換算差額等合計	36,224	27,882
純資産合計	3,283,818	3,320,494
負債純資産合計	6,216,327	6,053,711

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	4,167,563	3,935,941
売上原価	2,624,354	2,350,014
売上総利益	1,543,208	1,585,927
販売費及び一般管理費	1,229,126	1,213,492
営業利益	314,082	372,435
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,344	5,363
為替差益	9,867	8,897
その他	3,668	4,297
営業外収益合計	19,881	18,558
営業外費用		
支払利息	11,256	10,053
手形売却損	778	509
その他	2,206	2,615
営業外費用合計	14,241	13,177
経常利益	319,722	377,816
特別損失		
固定資産除却損	7,773	3,010
特別損失合計	7,773	3,010
税引前四半期純利益	311,948	374,805
法人税、住民税及び事業税	103,333	75,127
法人税等調整額	5,600	38,000
法人税等合計	108,933	113,127
四半期純利益	203,014	261,677

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、臨床検査薬の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。